

当院で血栓性微小血管症と診断された患者さんへ

令和6年2月9日
奈良県立医科大学輸血部
酒井和哉

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究は当院の医の倫理審査委員会の承認を得た上で、学長の許可を得ています。研究対象者に該当する可能性のある方で診療情報などを研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	ADAMTS13 および von Willebrand 因子を中心とした血栓性微小血管症のコホート研究
当院の研究責任者 (所属)	酒井和哉 奈良県立医科大学輸血部
本研究の目的	血栓性微小血管症の患者さんの臨床データおよび ADAMTS13 および von Willebrand 因子マーカーの集積を行うことで、病態解明につなげる。
研究実施期間	研究実施許可日 (2024年4月1日) より 2030年3月まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さん 当院で「ADAMTS13 測定検査」を受けられ、血栓性微小血管症と診断された患者さん ●研究方法 診断時の診療データを抽出する。合わせて「ADAMTS13 測定検査」実施時の残検体を用いて、ADAMTS13 および von Willebrand 因子マーカーの詳細な解析を行う。上記をレジストリーデータとして集積し、血栓性微小血管症の病態解明を目指す。
個人情報の取り扱い および研究の開示	研究の実施および結果報告に際して、患者さんを第三者が特定できるような氏名や住所などの個人情報は匿名化され、一切公表されることはありません。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
相談窓口	担当者 酒井和哉 施設名 奈良県立医科大学輸血部 TEL0744-22-3051 E-Mail ks13122@naramed-u.ac.jp

※血栓性微小血管症のうち非定型溶血性尿毒症 (aHUS) と診断された方につきましては、現在東京大学腎臓・内分泌代謝内科を主体とした「aHUS の診断・全国調査研究」にレジストリーデータ (臨床データ、保存血漿) の引継ぎを行っています。今後は aHUS 患者さんの全国調査は東京大学を主体として実施される予定です。奈良県立医科大学から東京大学へのデータ引継ぎを希望されない方は、上記相談窓口までご連絡下さい。